

国立大学法人京都教育大学
「地理学」担当教員（講師）公募要項

1. 所 属 教育学部（社会科学科）
2. 職名及び人員 講師（常勤） 1名
3. 担 当 分 野 地理学
4. 主たる職務内容 学部ならびに大学院（連合教職実践研究科）の授業担当、学生指導、大学院における研究指導及び大学運営に関する業務
5. 担当予定授業科目 学 部：「地誌学概論」、「自然地理学」、「地理学研究」からいずれか2科目、「地理学概論」、「社会科教育演習Ⅰ・Ⅱ」、「小学校教科内容論社会」（分担）、「KYOKYO スタートアップセミナー」（学科内で分担）、「教職実践演習」（学科内で分担）、「公立学校等訪問演習」（学科内で分担）、「専攻基礎セミナー」（学科内で分担）他
大学院：「社会科教育実践演習 - 地理 - 」、「教科内容教材論 - 社会科 - 」（分担）、「公共・文化セミナー」（学科内で分担）、「実践課題研究Ⅰ・Ⅱ」（学科内で分担）他
6. 応 募 資 格
- (1) 学歴等：修士（専門職学位含む）以上の学位を有すること
 - (2) 年齢：採用予定日で40歳未満の者
- ※長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、上記年齢の範囲で募集します。
- (雇用対策法施行規則第1条の3第1項3号のイ)
- (3) 教員養成大学の構成員として、大学の組織運営、学生の指導力育成、附属学校との連携等の業務に積極的に取り組む意欲を有する者
 - (4) 学校教育の教員養成に意欲のある者
7. 採 用 予 定 日 令和9年4月1日
8. 応 募 期 限 令和8年3月23日（月）（「10.応募方法」の注意事項を確認のうえ、応募願います。）
9. 応 募 書 類
- (1) 履歴書①(A4版、様式自由)：写真貼付、連絡先（住所、電話番号、メール）、所属学会、社会的活動、取得学位及び教員免許状等の資格も記載してください。 1通
 - (2) 履歴書②(様式1)：本人自署（A4で印刷のうえ、記入してください。） 1通
 - (3) 研究業績一覧表(A4版、様式自由)：著書、論文、学会発表、その他に分類した研究業績一覧 1通
 - (4) 主要業績の提示：著書、論文のうち、主たるもの5点（それぞれに200字程度の要旨を添付） 1通
 - (5) 「応募の動機と本学での教育に関する展望」について述べたもの
(A4版、様式自由、2000字程度) 1通
 - (6) 本学での担当授業「地理学概論」のシラバス（15回分の授業を「到達目標」「概要」「授業計画」及び「評価方法」を記載のうえ、A4版1枚程度で提出してください。） 1通
10. 応 募 方 法 科学技術振興機構「JREC-IN Portal」の「Web応募」にて応募してください。（<https://jrecin.jst.go.jp>）
- (注意事項)**
- ① 応募書類それぞれについてPDFファイルを作成
- ※ファイル名は半角英数字のみ使用し、氏名と上記「9.応募書類」に対応した番号（カッコ不要）を付してください。主要業績5点については枝番を付けてください。
- 例：履歴書 FujimoriHanako-1.pdf / 主要業績 FujimoriHanako-3-1.pdf
- 半角ハイフン「-」アンダーバー「_」は使用可能。スペースは使用不可。
日本語は文字化けするため、使用不可。
- ② ①で作成したファイルを圧縮（Zip形式）して1つのファイルにまとめる
 - ③ JREC-INの「Web応募」機能により圧縮ファイルを提出
11. そ の 他
- (1) 必要に応じて面接（模擬授業含む）を行います。ただし、その際の旅費は自己負担となります。
 - (2) 中学校一種「社会」、あるいは高等学校「地理歴史」の教員免許状を有することが望ましい。
 - (3) 審査の状況により、業績等の現物、学業証明書、本学所定の候補者調書等を提出願うことがありますので、お含みおきください。
 - (4) 選考の結果についての連絡は、直接ご本人にいたします。採否のお問い合わせはご遠慮願います。
 - (5) 提出書類に含まれる個人情報については本選考にのみに使用し、他の目的には使用しません。
 - (6) 採用後は、京都市または京都市近郊に在住できること。
 - (7) 採用後の給与は年俸制が適用されます。（任期の定めなし）
(労働条件等は「国立大学法人京都教育大学教職員就業規則」及び本学諸規程による。)
 - (8) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、業績等に関する評価が同等である場合は、女性を優先的に採用します。
12. 問い合わせ先 京都教育大学 総務・企画課人事グループ
問い合わせは、電子メール（jinji@kykyo-u.ac.jp）に限り、件名を【「地理学」担当教員公募問い合わせ】としてください。なお、選考経過等のお問い合わせはご遠慮願います。

以上

履歴書②

賞罰・処分歴等	
時 期	内 容
年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

本書類(履歴書①、②)の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

年 月 日 氏名 _____ (本人自署)

【履歴書①、② 記入上の注意】

- ※ 職歴の欄には、最終学校卒業等の月の翌月から、空白期間がないように記入すること。なお、在宅期間については、「在家庭」と記入すること。
- ※ 賞罰・処分歴等欄には、過去に学生に対するセクシュアルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を必ず記入すること。